

レジメンcode:	C16-31
適応がん種:	胃癌
レジメン名:	Nivolumab+SOX
間隔:	3週間

備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	オプジーボ	360	mg/body	点滴(30分)	d1
L-OHP	オキサリプラチン(エルプラット)	100[*1]	mg/m ²	点滴(2時間)	d1
S-1	エスワン	[*2]	mg/m ²	内服(朝夕食後)	d1夕~d15朝

[*1]患者状態を考慮して、臨床試験の用量130mg/m²での投与可能。

[*2]: 下表を参考

day1【ケモセーフ使用】

1) 生食	20ml	1 A			
					ポート確認
2) 生食	50ml	1 本			
					ルート確保
3) オプジーボ		360 mg/body			
生食	100ml	1 本			
			(フィルター必須)		
	主管①	点滴	30分	30分以上かけて投与すること	
4) 生食	50ml	1 本			
	主管②	点滴	15分	フラッシュ用	
5) パロノセトロン	0.75mg	1 V			
デキサート	6.6mg	1 V			
デキサート	3.3mg	1 A			
生食	50ml	1 本			
	主管③	点滴	15分		
6) オキサリプラチン(エルプラット)		100[*1] mg/m ²			【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	500ml	1 袋			
	主管④	点滴	2時間		
7) 生食	50ml	1 本			
					フラッシュ
8) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒			
					ルートロック

〈所要時間 約4時間〉

次ページあり

day1夕～day15朝

1) エスワン

[*2] mg

内服 朝夕食後

[*2]

体表面積	投与量
1. 25㎡未満	40mg/回 【80mg/日】
1.25～1.5㎡未満	50mg/回 【100mg/日】
1.5㎡以上	60mg/回 【120mg/日】

*適応：化学療法歴のないHER2陰性の治癒切除不能な進行・再発胃癌患者

【オブジーボ】

*調製時、又は希釈後に振盪により凝集体が認められることがあるため、バイアルは振盪せず、激しく攪拌しないこと。

*希釈後の最終濃度0.35mg/ml以上にすること

*1回360mg投与時の総液量は体重30kg以上の患者には150mL以下、体重30kg未満の患者には100mL以下とする。

*他剤との混注はしない。

*特に注意する副作用（間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、甲状腺機能障害、infusion reaction）。

*有害事象（肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連）対処アルゴリズムを参照する。